



# LinkedIn戦略を策定 すべき理由と その方法について

はじめに

# LinkedIn戦略を 策定すべき理由

今日の高等教育における使命は明確です。それは、全学生の成果を向上させることです。理想は、卒業生が生産的で前向きな社会の一員となるために必要とされる適切なスキルと強い倫理観を持っていることです。

それは並大抵のことではありません。教育機関には教員、キャンパス、文化、テクノロジーなど多くの強みがありますが、どれも単独でそれを行うことはできません。だからこそ、教育機関は学生の機会をさらに広げるために、同じような考えを持つ組織とのパートナーシップを模索しているのでしょう。

LinkedInとLinkedInラーニングは、そのパートナーです。私たちは、世界中の教育機関が急速に変化する世界に機敏に対応し、成果を強化できるよう支援しています。そして、あらゆる分野の学生がネットワークを構築し、需要の高いスキルを身に付け、最終的に目標とする仕事に就くことができるよう支援します。

9万校  
以上

LinkedInを利用  
している教育  
機関の数

はじめに

# LinkedIn戦略を 策定すべき理由

また、LinkedInの包括的なデータは、卒業生の就職先、在校生の最大のスキルギャップ、地域で採用企業が必要とするスキルのリアルタイム表示など、これまでにない情報を提供します。これは、卒業生や潜在的な学生とつながるための素晴らしいプラットフォームでもあります。

つまり、LinkedInのビジョンと高等教育のビジョンは、すべての学生に経済的チャンスを作り出すという点で一致しているのです。双方ともに独自の強みを持っている一方、そのビジョンを実現するために我々がタッグを組むことでそれぞれの力を発揮し、真にダイナミックなものとなります。

## 58%

LinkedInラーニングを導入しているQS世界大学ランキング上位の大学の割合

## 1千万人以上

LinkedInラーニングにアクセスしている世界中の学生数



はじめに

私たちは共に独自の強みを持っています。それを合わせることで、私たちは、学生の成果を高めることができます。

### 教育機関の強み:

- 長年の実績
- 優秀な教員
- トップレベルの設備
- 献身的な職員
- 魅力的なキャンパス文化

確固たる  
学生の成果

### LinkedInの強み:

- 世界最大のプロフェッショナルネットワーク
- 労働市場に対する独自のインサイト
- 数百万件の求人がプラットフォーム上に
- トレンドのスキルを含むエキスパートによる16,000以上ものオンラインコース

はじめに

# 理由: LinkedIn戦略の4つのメリット

- ① 世界最大のプロフェッショナルネットワークと組むことで、学生の成果を向上させることができます。

世界最大のプロフェッショナルネットワークで、学生が自分のブランドを確立し、人間関係を築き、トレンドのスキルを学ぶことでチャンスにつなげることができます。

- ② スキルギャップや学生の成果に関する独自のリアルタイムデータを得ることができます。

LinkedInのEconomic Graphを活用することで、学生の間で大きく開いたスキルギャップや地域の企業が最も求めているスキル、そして学生が卒業後どこに採用されているかを明確に把握することができます。

- ③ キャンパス外で関係を築くことができます。

LinkedInの存在感を高め、潜在的な学生や在校生、卒業生との関係を深めることができます。

- ④ 学生や教職員が常に最先端の情報を得ることができます。

LinkedInラーニングが毎週追加する60以上のコースを活用して、学生、職員、教員がスキルを磨き、明日のチャンスに備えることができます。

「LinkedInとLinkedInラーニングを使えば、オンライン履歴書を作成したり、同じような経験を持つ人を見つけたり、効率的かつ効果的に求職活動や学習を行うことができ、これ以上良い場所はありません」



**Rick Hodges**

学部長

ロサンゼルスコミュニティカレッジ地区

はじめに

# 方法: キャンパスでLinkedInを活用するための5つのフォーカスエリア

## ① オンボーディング:

学生が大学生活の早い段階でLinkedInのプロフィールを作成することで、ネットワークを構築し、シームレスにLinkedInラーニングにアクセスして在学中にトレンドのスキルを学ぶことができます。

## ② 教員:

LinkedInラーニングのコンテンツをカリキュラムに一致させることで、最新のスキルが学べるより豊富でダイナミックな体験を実現します。

## ④ キャリアサービス:

LinkedInの力を活用して学生をさらにチャンスにつなげることができます。

## ③ 学生のアドボカシー:

学生が学生に力を与えるLinkedInラーニングチャンピオンプログラムを通じて、LinkedInをボトムアップ式に盛り上げます。

## ⑤ 職員:

職員に最新のハードスキルとソフトスキルを習得させることで、最先端の技能を維持することができます。

「LinkedInラーニングを使えば、学ぶことを止められなくなります。手続きなどの面倒もなく、ただコースを選んで好きなことを学ぶだけ。強い味方です」



Riya Jindal  
新卒  
ランブトン大学

はじめに

# 成果: LinkedInラーニングを利用している学生は、 利用していない学生よりも雇用される可能性が高 くなります

LinkedInラーニングを導入している教育機関において、このプラットフォームを利用している学生とそうでない学生を比較しました。

結果は明快です。卒業から1年後、同じ教育機関に通っているにもかかわらず、LinkedInラーニングを利用した学生は、利用していない学生に比べて **11%\*** も就職率が高いことが示されました。

このガイドに記載されている戦略を採用することで、LinkedInラーニングの利用率を高めることができます。さらに当社のインサイトによれば、戦略の採用により学生の成果は著しく向上するはずです。

# 11%

卒業から1年後、同じ教育機関に通っているにもかかわらず、LinkedInラーニングを利用した学生は、利用していない学生に比べて 11%\* も就職率が高いことが示されました。

\*参照元: 学生の受講者と非学生の受講者についてのLinkedInの分析。



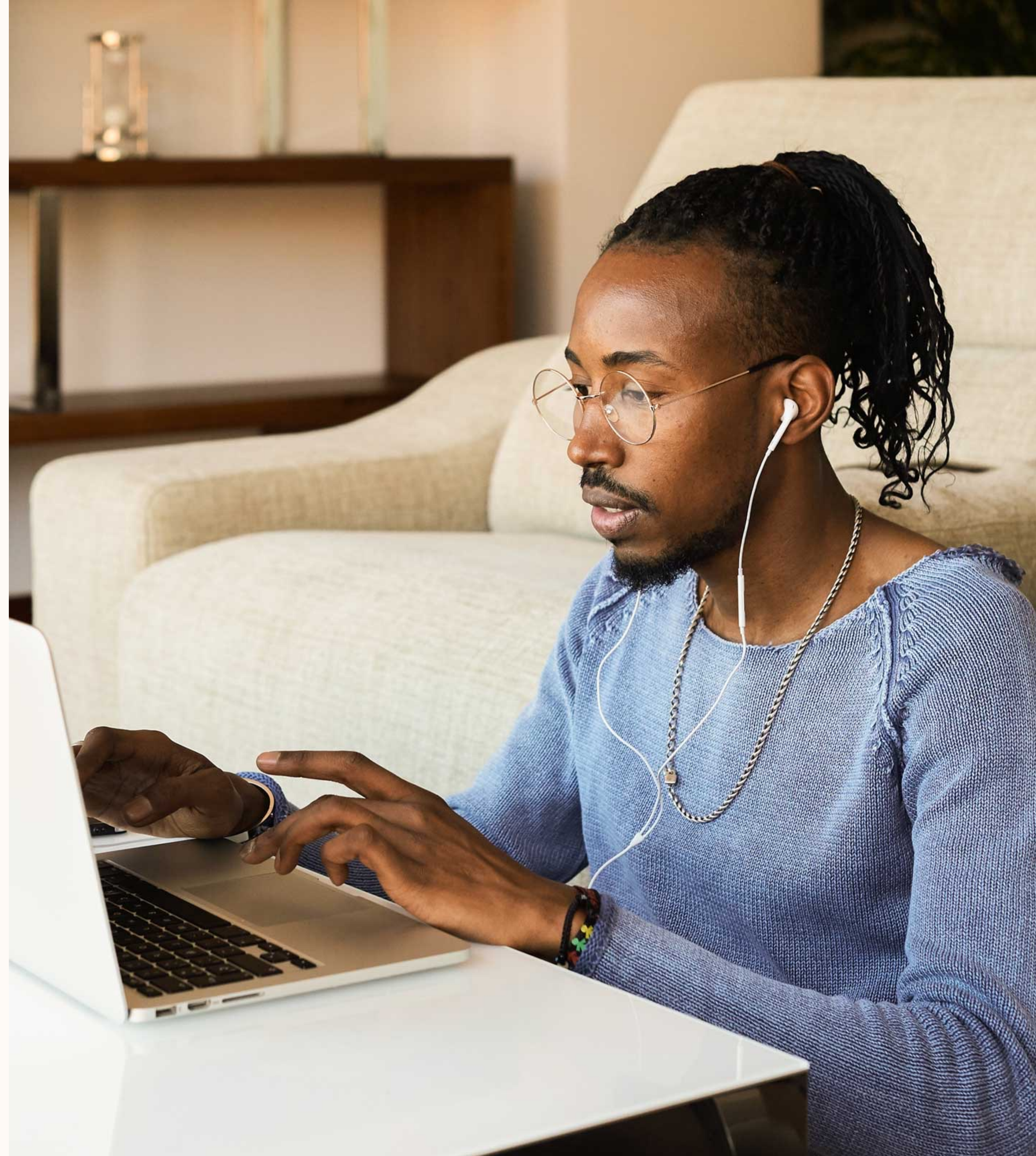
# アジェンダ

- 1 オンボーディング
- 2 教員
- 3 学生のアドボカシー
- 4 キャリアサービス
- 5 職員



# 1 オンボーディング

すべての学生がLinkedInに登録することから始まります。





## 1 オンボーディング

# 理由：すべての学生にLinkedInプロフィールの作成を促すことで、学生の成果を向上させます

すべての学生にLinkedInプロフィールを作成させる理由は？  
4つの主なメリット：

### ① 卒業後に雇用される可能性が高まります。

一番の理由。Forbes誌によると、印象的なLinkedInプロフィールを持つ新卒者は、LinkedInプロフィールを持たない新卒者に比べて、求人に応募した際に面接に進む確率が**2倍**になるといいます。

### ② プロフィールの作成が早ければ早いほど、より印象的なものになります。

在学中の早期に学生にプロフィールを作成させる理由は？なぜ学生たちが就職活動を始めるとまで待たないのですか？それは学生がLinkedInプロフィールを作成する時期が早ければ早いほど、卒業時のネットワークが強固になるからです。これは、既存のネットワークを持たない、不利な立場にある学生や過小評価されている学生にとって特に重要です。

# 2倍

Forbes誌によると、スキル、コース修了証、専門資格などの項目を含む包括的なLinkedInプロフィールを持つことで、エントリーレベルの応募者のコールバック率が2倍になるようです。

## 1 オンボーディング

# 理由：すべての学生にLinkedInプロフィールの作成を促すことで、学生の成果を向上させます

すべての学生にLinkedInプロフィールを作成させる理由は？  
4つの主なメリット：

### ③ 学生がキャリアの選択肢を探るための力となります。

LinkedInとLinkedInラーニングを通じて、学生はあらゆる業界や職業における仕事やスキル、課題についてバーチャルで学ぶことができます。これは、学生が希望するキャリアへの道筋を示すのに役立ちます。

### ④ 学生は、自分のニーズに合った学習に常にアクセスできます。

LinkedInでは、パーソナライズされた関連性の高いLinkedInラーニングのコンテンツが提供されるため、学習を最優先に考えることができます。また、LinkedInでは、学生が希望する分野のソートリーダーやニュースをフォローすることができます。

#### 教育機関の価値

学生の一人ひとりがLinkedInプロフィールを持っていれば、卒業後の就職先を包括的に把握することができます。

## 1 オンボーディング

# 方法：3つの学内行事で、学生にLinkedInプロフィールを作成することを奨励しましょう

学生がLinkedInに参加するメリットについて把握できます。どのように始めれば良いのでしょうか？それは、すでに予定されている機会を利用することです。ここでは、すべての学生にLinkedInプロフィールの作成を促す3つの機会をご紹介します。

### ① 新入生オリエンテーション

学生を雇用機会につなげることに専念しているという雰囲気や学生がキャンパスに到着する前に作っておきます。オリエンテーションの一環として、すべての学生にLinkedInプロフィールを作成してもらい、在籍中にネットワークを構築できるようにします。

### ② 初年度のセミナー

ほとんどの教育機関は、学習スキルや金融リテラシーなどの基礎教養を網羅したセミナーコースを1年目に設けています。ここにLinkedInを取り入れることを検討してください。1回45分の講義でLinkedInを上手に活用する方法を紹介すれば、学生のキャリア全体に役立ちます。

関連するコース：  
[学生にとってのLinkedIn](#)

### ③ 専攻決定時

学生にとってのもう一つのマイルストーンは、正式に自分の専攻を決める時です。これは教育機関によって異なりますが、学生が自分の進みたいキャリアについて重要な決断をしたことを意味します。また、希望する分野の卒業生とLinkedInでつながり、働きたいと思う企業をLinkedInでフォローするのも最適な時期です。



## 1 オンボーディング

# 方法：3つの学内行事で、学生にLinkedInプロフィールを作成することを奨励しましょう

適したタイミングをぜひご検討ください。

すべての学生がLinkedInプロフィールを作成し、プラットフォームの利点を十分に理解するという体系的なアプローチをとることで、すべての学生がその機会を最大限に活用できるようになります。

**「私たちの学校に入学したら、すべての学生にLinkedInを利用して欲しいと思っています。いい成果につながることを知っているからです」**



**Jimmt Dawes**  
ランブトン大学  
プログラムメンター・講師

## ① オンボーディング

# 例：ロンドン大学キングスカレッジでは、学生がLinkedInを早期に利用して、雇用機会を増やすことを奨励しています。

ロンドン大学キングスカレッジ（名門英国立大学）は、学生が卒業する際には、学位だけではなく、それ以上のものが必要であると認識していました。同校では、雇用機会を増やすために、関連する総合的なスキルを必要としていました。

そのためにロンドン大学キングスカレッジでは、LinkedInプロフィールを早期に作成することを学生に勧め、3年間の学生生活を充実させるためにLinkedInラーニングのコースをキュレートしました。おすすめのコースは次のようなものでした。

### ① 1年目

コンテンツは、読解力の強化、上手なノートの取り方、復習の仕方、プレッシャーや挫折に対処し、回復する方法などに焦点を当てています。

### ② 2年目

おすすめのコンテンツは、文法、編集、校正、Endnoteなどのソフトウェアを網羅しています。

### ③ 3年目

このコースでは、就職活動に関するコンテンツを介して時間管理、プロジェクト管理、キャリア形成に焦点を当てることに加え、エレベーターピッチの行い方や、インターンシップから正社員になる方法なども説明します。

## 1 オンボーディング

# 例：ロンドン大学キングスカレッジでは、学生がLinkedInを早期に利用して、雇用機会を増やすことを奨励しています。

ロンドン大学キングスカレッジ（名門英国立大学）は、学生が卒業する際には、学位だけではなく、それ以上のものが必要であると認識していました。同校では、雇用機会を増やすために、関連する総合的なスキルを必要としていました。

その結果、何千人もの学生がコースを受講し、72%がコンテンツが役に立った、とても役に立った、または非常に役に立ったと回答しています。さらに、学生たちは、スキルと印象的なプロフィールの両方を備えたことで、社会人としての心構えができたと報告しています。

**「これにより、当校の強みである学術的な面を活かしつつ、包括的なスキルプログラムを提供することができます。学生にとっては、これらのスキルがより包括的で身近なものになります」**



**Eleanor Dommett**博士  
心理学部 専任講師

ロンドン大学キングスカレッジ



2

# 教員

LinkedInをカリキュラムに合わせて、よりダイナミックな学習体験を提供します。





## 2 教員

# 理由: LinkedInは、教員がより豊かな学習体験を提供するために役立ちます

教員は、キャンパスにおける学生生活に最も大きな影響を与えます。教員がどれだけ授業にエンゲージし、刺激を与えるかは、学生にとって大学での経験が思い出深いものになるかどうかの最大の要因です。

幸運なことは、教員だけに任される必要がないということです。教育機関は、教育者が活躍するための適切なリソースを提供する必要があると考えています。

LinkedInとLinkedInラーニングは、そのリソースの一つです。16,000以上のコースには、Pythonやクラウドコンピューティングなどの技術的なスキルから、Photoshopやデザイン思考などのクリエイティブスキル、リーダーシップやコミュニケーションなどの必須のソフトスキルまで、何百ものテーマで多様な専門家が講師として参加しています。

(続く)



**「学生のニーズに適したリソースをこれほど幅広く揃えていたプラットフォームは他にほとんどありませんでした。多くの分野で最も需要の高い技術的なスキルとソフトスキルを網羅していました」**

**David Porter**  
eCampusOntario - 前CEO

## 2 教員

# 理由: LinkedInは、教員がより豊かな学習体験を提供するために役立ちます

(続き) 教員はLinkedInラーニングのコンテンツを、トレンドのハードスキルやソフトスキルをカバーすることで、カリキュラムを補完することができます。LinkedInラーニングの担当者は、教員のニーズに応じて、コンテンツのマッピングもサポートします。

また、LinkedInラーニングのコンテンツは、反転学習にも役立つため、クラスでのディスカッション、演習、応用、フィードバックの時間を確保することができるようになります。このアプローチは、学生にとってはより深い学びを、教員にとってはよりやりがいのある経験をもたらします。



**「LinkedInラーニングが提供するコースは実用的かつ実社会を反映しており、動画は私たちのニーズに沿っています」**

**Rick Hodges**

学部長

ロサンゼルスコミュニティ

カレッジ地区

## 2 教員

# 方法：教員がLinkedInラーニングを活用して学生の成果を強化するための4つのベストプラクティス

教員がLinkedInラーニングを活用するためのベスト・プラクティスとは？  
それはこの4つです。

### ① LinkedInラーニングの カリキュラムへの取り込み

テクノロジーの変化は、教科書では追いつけないスピードで進んでいます。そのギャップを埋めるために、LinkedInラーニングと毎週追加される60以上の新しいコースをカリキュラムに組み込むことで、最新のスキルをカバーしながら、教員は基礎、ディスカッション、実践に集中することができます。

### ② 卒業生とのつながりを継続

授業が終わったら人間関係も終わるということはありません。その代わりに、教員はLinkedInで学生とつながり、卒業後もそのつながりを維持できます。さらに、LinkedInで推薦文を書くことができるので、採用担当者に学生をよりアピールすることができます。

# 60以上

LinkedInラーニングには、毎週その時点で世界で最も需要の高いスキルを扱う60以上のコースが追加されています。

## 2 教員

# 方法：教員がLinkedInラーニングを活用して学生の成果を強化するための4つのベストプラクティス

教員がLinkedInラーニングを活用するためのベスト・プラクティスとは？  
それはこの4つです。

### ③ LinkedInインサイトを活用してフォーカスを決定

どのような新しいプログラムを作るべきか？ 今、学生に必要なスキルは何か？ LinkedInインサイトを利用して、何を優先すべきかを知ることができます。

### ④ ソーシャルラーニングを推進しコラボレーションを促進

LinkedInラーニングのコースには学習グループ機能があり、学生はエキスパートから学んだり互いに学び合うことで、コンセプトを十分に吸収することができます。

# 100%

LinkedInラーニングの講師は、実際の経験を積んだその分野の専門家です。



## 2 教員

# UCFが人気の新統合ビジネスプログラムで LinkedInラーニングを活用する方法

セントラルフロリダ大学の統合ビジネスプログラムは、2016年から始まったばかりです。飛躍的な成長のおかげで、このプログラムはすでに学内で2番目に人気のあるプログラムとなっています。

プログラム内のどのクラスにもないものは?

テキストや講義です。代わりに、UCFではLinkedInラーニングをはじめとするオンラインリソースのみを活用してコースを補完しています。クラスでは、グループプロジェクト、プレゼンテーション、フィードバックに時間を費やします。

[ここをクリックして](#)プログラムの詳細をご覧ください。

「これを開始したときには、かなり懐疑的な見方をされました。今では、そのような見方はほとんどなくなりました」



**Jim Gilkeson**  
UCF統合ビジネス  
プログラム長

「Excelのようなものを講義で学ぼうとするよりも、LinkedInラーニングを使った方が簡単だと気付きました。この方法では、自分のペースで動画を見て、一時停止をし、練習することができます」



**Gabriel Santiago**  
統合ビジネス  
プログラム卒業生

## 2 教員

# LinkedInラーニングを授業に組み込んだ場合の例

2020年の冬、ウィスコンシン州のフォックスバレーテクニカルカレッジ (FVTC) で講師のKari Meixl氏がプロフェッショナルセールスのコースの理想的な教え方について考えていたとき、このコースに何か他の要素を加えれば、さらに生き生きとした授業になるのではないかと思いました。

「私は、より実践的で意味のあるリソースをコースに取り入れる方法を探していました」とMeixl氏は言いました。

FVTCがすでにキャンパス全体で契約していたLinkedInラーニングも選択肢の一つでした。このプラットフォームを吟味した結果、Meixl氏は「営業担当者になるには」というラーニングパスに感銘を受け、学生のプラットフォームにこのパスを割り当てました。

その結果は？ それは期待以上でした。学生からは、コースがより魅力的なものになったとの声が寄せられただけでなく、世界最大のプロフェッショナルネットワーク上で自分のプロフィールを構築できるというメリットもありました。

「LinkedInラーニングから多くのことを学びました。私の場合は、読むよりも聞く方が早く学べます。そして、講師陣の情熱は信じられないほどでした」

**Paul Sadiev**  
学生  
フォックスバレー  
テクニカルカレッジ

「これまでのバーチャル学習経験の中で最高のものです。自分のペースでカリキュラムをこなせるというのは、より魅力的で、また頑張ろうという気持ちになりました」

**Ellizer Clune**  
学生  
フォックスバレー  
テクニカルカレッジ



3

# 学生の アドボカシー

LinkedInラーニングチャンピオンプログラム  
を通じて、草の根の活動を育てます。





### 3 学生のアドボカシー

# LinkedInラーニングチャンピオンプログラムを活用して、学生同士のアドボカシーを促進します。

どんな組織でも、トップダウンでは限界があります。特に高等教育機関では、学生は他の学生が好むものに惹かれる傾向があります。

つまり、教育機関でLinkedIn戦略を成功させるためには、管理者や教員、キャリアサービスだけでは不十分なのです。学生同士のアドボカシーも重要です。

[LinkedInラーニングチャンピオンプログラム](#)に参加する。このプログラムでは、キャンパスの学生にLinkedInチャンピオンになる機会を与え、学生はリーダーシップの経験、プロジェクトのポートフォリオ、LinkedInからの紹介状、そしてより強力なネットワークを得ることができます。

さらに重要なことは、これらのチャンピオンは、キャンパスでLinkedInのエンゲージメントを促進することです。チャンピオンはセミナーを開き、授業で話し、他の学生が自身のキャリアパスをコントロールできるように刺激を与えます。

これまでに何百人もの学生がこのプログラムに参加し、何千人もの学生が世界最大のプロフェッショナルネットワークで自分のブランドを構築しています。これは、教育機関で成果をさらに獲得するための非常に良い方法です。他に行わなければならない作業は何もありません。

### 3 学生のアドボカシー

LinkedInラーニングチャンピオンプログラムを活用して、学生同士のアドボカシーを促進します。

LinkedInラーニングチャンピオンプログラムに参加したキャンパスでは、次のような効果が得られます。

60%

LinkedInでのエンゲージメントがより向上

15倍

LinkedInラーニングコース完了率の向上

2倍

LinkedInラーニングのアクティベーション率の向上



### 3 学生のアドボカシー

# 理由: LinkedInラーニングチャンピオンプログラムに参加することで得られる3つのメリット

## ① LinkedInのエンゲージメント向上

LinkedInラーニングチャンピオンプログラムを導入している教育機関では、学生のLinkedInラーニングのアクティベーション率が10%増加しています。つまり、より多くの学生がトレンドのスキルを学び、プロフェッショナルブランドを確立することができることを意味します。

## ② 世代のリーダー育成

チャンピオン自身も、このプログラムから最も大きなメリットを受けています。80%のチャンピオンが、このプログラムを他の学生に勧めたいと考えています。また、89%のチャンピオンが、このプログラムによってネットワークが広がったと答え、83%が全体的なスキルアップにつながったと答えています。これにより、チャンピオンは長期的なキャリアの成功への道筋を立てることができます。

## ③ キャンパスカルチャーの向上

LinkedInラーニングチャンピオンプログラムは、学生に学内での活動の場を提供すると同時に、自分自身や他の学生の就職準備を整えます。

「とても嬉しいニュースがあります。実は5月にサマーインターンをする事になったんです! LinkedInラーニングチャンピオンプログラムは、応募の際に非常に役立ちました。イベントのポートフォリオが、私がいかにキャンパスで専門能力の開発を中心としたコミュニティを作っているかを示す素晴らしいストーリーテリングツールとなったからです」



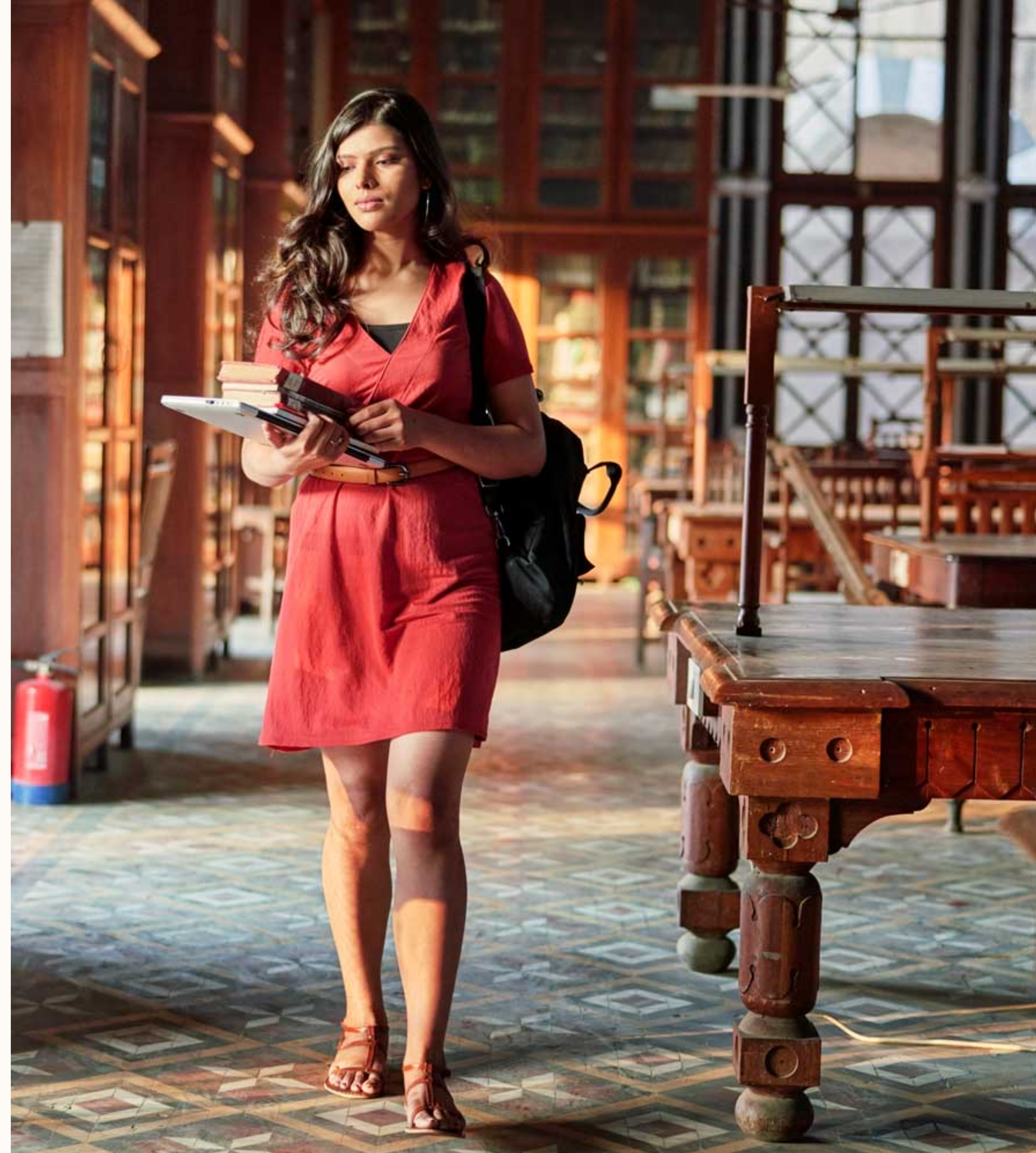
- Cesar Lozano Hernandez  
LinkedInラーニングチャンピオン  
トロント大学ミシサガキャンパス



4

# キャリア サービス

LinkedInの力を活用して、学生をさらに機会へつなげます。





#### 4 キャリアサービス

# 理由: LinkedInは、学生のキャリア準備を整える キャリアサービスのミッションを実現させます

キャンパス内の部署の中でも、LinkedInとの相乗効果が最も高いのはキャリアサービスです。

多くの教育機関のキャリアサービス部門のミッションは、学生のキャリア準備を整え、卒業後の成功に備えることです。そのための最も効果的な方法の1つが、世界最大のプロフェッショナルネットワークに参加することを学生に勧めることです。

さらに、LinkedInラーニングの求職活動に関連するコースでは、学生のネットワーキングや面接のスキルを大規模に構築することができます。また、LinkedInラーニングのインサイトにより、企業がある時点でどのようなスキルを求めているか、また、卒業後の学生をどの企業が雇用しているかが明らかになるため、キャリア準備の戦略に役立てることができます。

**「私はこれまでに  
LinkedInで3つの仕事  
を見つけました。  
ネットワークを広げ、  
新しいスキルを学び、  
職に就けるような場は  
他にはありません」**



**Gabriela Castro**  
金融プロジェクト  
コーディネーター  
2018年度卒業生

## 4 キャリアサービス

# 方法：学生がLinkedInを効率的に活用するための キャリアサービスの5つのステップガイド

### ① 学生に印象的な LinkedIn プロフィールを 作成してもらう

学生の採用チャンスを高めるために、就職活動用の写真や関連するスキルのリストの準備、実績の追加、推薦の取得、自分のストーリーを伝えることを奨励します。

### ② 学生に ネットワークを 構築することを 奨励

プロフィールを設定したら、LinkedInで希望する分野の卒業生とつながり、就職したい企業をフォローすることを学生に勧めます。

### ③ LinkedInラーニングのネットワーキング、就職活動、面接に関するコースを紹介

LinkedInラーニングのキャリア準備コースを紹介することで、学生が自分のペースで重要なスキルを学ぶことを促します。また、学生はプラットフォームでトレンドのスキルや需要のあるハードスキル/ソフトスキルを学ぶことで、よりアピールできます。

### ④ 実績を示す

LinkedInラーニングのコース修了証、ブログ、最新のデザインなど、学生が保有する資格や作品をLinkedInプロフィールに追加することを勧めます。

### ⑤ インサイトを活用して、学生が採用されるようにサポート

地域の企業が求めているスキルをより深く理解し、学生を適切な機会に導くことができます。



#### 4 キャリアサービス

## 方法：学生がLinkedInを最大限に活用するための キャリアサービスの5つのステップガイド

1,100万  
件以上

LinkedInで  
募集中の求人

200万

LinkedInで採用を行う  
中小企業

95%以上

Fortune 500の企業  
の中で、LinkedInタレン  
トソリューションズを  
使用して、人材へのア  
ピールや選定、  
採用を行う企業

#### 4 キャリアサービス

# 就職活動中の学生に伝えたい3つの統計データ

## 4倍

LinkedInの求人通知を受け取ってから10分以内に応募すると、返事をもらえる確率が最大で4倍高くなります。

## 9%

LinkedInラーニングの修了証をプロフィールに追加しているメンバーは、修了証のないメンバーに比べて、採用される可能性が9%高くなります。

## 4倍

LinkedInでつながりのある企業に応募した場合、採用される確率は約4倍です。



#### 4 キャリアサービス

# 学生のキャリア準備に役立つ10の LinkedInラーニングコース



- 1 [Job Hunting for College Grads](#)
- 2 [Rock Your LinkedIn Profile](#)
- 3 [Professional Networking](#)
- 4 [J.T. O'Donnell on Making Recruiters Come to You](#)
- 5 [Expert Tips for Answering Common Interview Questions](#)
- 6 [Managing Stress and Building Resilience While Job Hunting](#)
- 7 [Resume Makeover](#)
- 8 [Jodi Glickman on Pitching Yourself](#)
- 9 [Turning an Internship into a Job](#)
- 10 [Career Advice from Some of the Biggest Names in Business](#)

[さらに表示](#)



5

# 職員

教職員が常に最新の知識を得られるようにすることで、常に最先端に行くことができます。





## 5 職員

# 最後に、職員が最新のスキルを身に付けることで、学生を最大限に支援することができます。

最先端の状態を保つ方法は？

世界最高水準の設備を備えていることは良いことですが、最も重要なのは、職員が最新の知識を身に付けていることです。学習文化を生み出すことで、教職員が常に最新の知識を身に付けることにより、学生にとって最適な支援を行うことができます。

LinkedInラーニングは、対面式のトレーニングを実施するのに必要なコストとリソースのほんの一部で、職員をまとめてスキルアップさせることができます。そして教職員が学び続け、成長することで、日々ベストを尽くすことができます。

教育機関へのメリットもあります。LinkedInのインサイトを使えば、職員の相対的なスキルギャップや強みを把握することができます。誰が何を学習しているかを把握し、すぐに満たすべきニーズをよりよく把握することができます。ミッションクリティカルなニーズに合わせてコンテンツを割り当てることができます。また、職員が自分のスケジュールに合わせて最新の技術を学べるようにすることで、ITヘルプデスクに送られてくるチケットの数を削減できます。

要するに、学生に成長思考を植え付けるには、職員が成長思考を発揮することが一番の近道なのです。LinkedInとLinkedInラーニングは、それを実現するためのパートナーです。

**「教職員や学生の現在のトレーニングニーズが満たされていることを知ると、LinkedInラーニングは私たちのコミュニティにとって不可欠なリソースだということが分かります」**



**Renee M. Cicchino**  
教育設計およびトレーニング  
ディレクター  
セトンホール大学

## 5 職員

# 理由: LinkedInラーニングを職員に提供する 5つのメリット

### ① リーダーシップパイプラインの強化

高等教育機関の人材開発担当者にアンケートを取ったところ、社内で最も強化したいスキルは「リーダーシップ」だということが分かりました。しかし、リーダーシッププログラムだけでは十分ではありません。マネージャーが継続的に改善できるようにするためには、オンデマンドで即座に学習できる環境が必要です。LinkedInラーニングは、まさにそれを提供することができます。

### ② 教職員が常に最新の技術的なスキルを維持

LinkedInラーニングは、毎週60以上のコースを追加し、Microsoft、Adobe、Googleなどの企業と提携して、新しいソフトウェアがリリースされると同時にコンテンツを公開することで、職員が常に最新の知識を得られるようにしています。

### ③ 教職員のエンゲージメント

[Gallup社によると](#)、教職員は学び、成長できると感じられる仕事に就くと、より仕事に気を配り、病欠が減るといいます。LinkedInラーニングは、そのような学習文化を生み出すためのツールの一つです。



## 5 職員

# 理由: LinkedInラーニングを職員に提供する 5つのメリット

### ④ スキルギャップに関する独自の インサイト

LinkedInのインサイトを使用すると、「スキルポートフォリオ」を確認でき、類似の教育機関と比較して相対的な強みと弱みを分析することができます。

### ⑤ すべてを大規模に実行

LinkedInラーニングは、対面式のトレーニングに比べてわずかなコストで、職員がデスクトップやモバイルで自分の時間に学習することを促します。もちろん、対面式のトレーニングも必要ですが、オンライン学習による「反転学習」でさらに効果を上げることができます。

# 第1位

2020年の高等教育機関における人材開発者の最大の優先事項は、  
オンライン学習ソリューションによる自己学習の実現です。

\*

## 5 職員

# 方法：職員に有意義なオンライン学習を促す4つの戦略

### ① コースを提案

LinkedInラーニングの促進をお考えですか？ ウェルネス向上のような組織全体の取り組みの場で、教職員にコースを勧めます。これは、プラットフォームに参加してもらうには最適な方法です。義務化しなくても、関連するコースを推奨したり、部門長が教職員に関連するコースを割り当てたりすることは、学習の習慣を広め、スキルギャップをすぐに解消するための素晴らしい方法です。

### ② 既存のタレントイニシアティブに織り込む

リーダーシッププログラムはありますか？ オンボーディングプログラムやパフォーマンスレビューは？ これらすべては、オンライン学習を織り交ぜることでより強固なものになります。また、これらのプログラムを通じてオンライン学習に慣れ親しんでもらうことで、教職員が自ら学習を継続する可能性を高めることができます。

**第1位** | 2,000人のプロフェッショナルを対象とした調査によると、オンライン学習ソリューションに最も求めるものは、パーソナライズされたコース提案機能であることがわかりました。\*

\*参照元: [LinkedInワークプレイスラーニングレポート – 高等教育機関エディション](#)



## 5 職員

# 方法：職員に有意義なオンライン学習を促す 4つの戦略

### ③ オンライン学習の活用をマネージャーに促す

マネージャーは、教職員の強みと弱みについて独自のインサイトを持っています。マネージャーを管理者や編集者として追加して教職員にコンテンツを割り当てれば、スキルギャップを解消させることができます。上手くいけば、学校と教職員がともに向上し、双方にメリットがもたらされます。

### ④ 繰り返し宣伝を

オフィスのあちこちに学習を促すポスターを貼ります。例えば、パフォーマンスレビューの直前に、[パフォーマンスレビューに関するコース](#)を紹介するなど、コースを紹介するニュースレターを作成します。どの部署が最も多く学ぶかを競うキャンペーンを実施します。このようなキャンペーンは、教職員が自己開発を優先させるきっかけとなります。

職員の能力開発のためのヒントは「[受講者エンゲージメントプレイブック](#)」をご覧ください。



## LinkedIn Learning

LinkedInラーニングは、学生、職員、教員が関連するスキル学習を通じて目標の達成を助ける世界有数のオンライン学習プラットフォームです。16,000件を超える最新コースを備えたライブラリは7ヶ国語に対応していて使いやすく、一人ひとりの学習内容に合わせて学べます。

また、LinkedInラーニングにはリアルタイムのSkills Insightsが含まれており、教育機関がスキルギャップを特定したり、卒業後の学生の就職先を確認するために役立ちます。LinkedInラーニングをキャンパスで役立てるための詳細については、

[learning.linkedin.com/for-higher-education](https://learning.linkedin.com/for-higher-education)をご覧ください。

**58%**

LinkedInラーニングと連携して学生の成果を向上させているQS世界大学ランキング上位の大学の割合